



| | |
|-----------|--------------------|
| ながやま てるひこ | |
| 永山 輝彦 | |
| 区 分 | バス事業者関係 |
| 居 住 地 | 神奈川県 |
| 所属・役職 | 神奈川中央交通株式会社 運輸営業部長 |

相談方法・連絡先

| | |
|---------|---------------------------------|
| 相談方法 | メール |
| 相談可能日時 | メールにて随時可 |
| メールアドレス | teruhiko.nagayama@kanachu.co.jp |

取組の概要

- ・BRT導入による渋滞緩和やCO2削減を図り、また新しい企業定期券として、カーボンオフセットとバス定期券を組み合わせた「グリーンエコパス」を導入するなど、公共交通機関として、環境問題にも先進的に取り組んできた。
- ・本社の管理部門のみならず、営業所での運行管理や労務管理での知識経験も生かし、路線新設や再編等に取り組む一方、BRTなど先進的な取り組みについて、地域公共交通会議等を活用した自治体との調整を行っている。

本人の言葉

BRTによる輸送体系の構築をすすめ、地域の皆様がより利用しやすいバス、さらには誰もが住みやすいまちづくりの一助を担えるよう、行政等関係機関と調整を行いながら取り組んでいきます。
また、「公共交通」は環境にやさしい乗り物であることを積極的にアピールすることで、自家用車利用からの転換を図る施策を積極的に推進してまいります。

略歴等

- 平成 3年 4月 営業課・大和営業所・平塚営業所旅行担当
- 平成13年11月 綾瀬営業所 助役
- 平成15年 5月 営業課 乗合係長
- 平成19年12月 営業一課長
- 平成22年 5月 厚木営業所所長
- 平成23年 5月 計画課長
- 平成29年 1月 運輸営業部長

取組の内容、特徴

- 神奈川中央交通において、平成21年4月より環境に配慮した、地球にやさしい定期券として「グリーンエコパス」を導入し、バスの活性化も併せて図った。バスから排出されるCO2をオフセットすることは、公共交通機関として、環境問題への先進的な取り組みである。
- BRT導入について、連節バスという車両が長い特殊車両であり、安全面の確保に向け警察等関係者の調整を積極的に行っている。
- 利用者利便の向上策として、自転車ラック付きバスを導入するため、積極的に、関係者と調整を行い、本格運行を行った。

取組への意欲、取組における役割

- カーボンオフセットとバス定期券との組合せについては日本で初めてであり、公共交通と環境を意識した、「グリーンエコパス」の導入に大きく貢献している。
- 各営業所での経験や、本社の管理部門だけでなく、営業所での運行管理や労務管理での知識経験も生かし、路線新設や再編等に積極的に取り組んでいる。また、BRT等先進的な取り組みについて多くの知識を有しており、自治体との調整や連携についての役割を果たしている。

取組の成果、地域への貢献度

- 新しい企業定期券として、カーボンオフセットと定期券を組合せた、「グリーンエコパス」を導入し、各企業へPRすることによりバスの活性化を図っている。
- BRT導入により、渋滞緩和や、CO2削減と新たな公共交通システムとして地域において貢献。
今後も神奈川県内において導入するべく自治体等関係者と調整を進めている。

先達としての実績

- 各地で開催されている地域公共交通会議に出席し、自治体や、利用者との関わりも多く、候補者の経験や知識をコミュニティバスの運行等に役立てている。

- 「グリーンエコパス」について
http://www.kanachu.co.jp/bus/ticket/pdf/green_eco_pass.pdf
- 「BRT導入」について
<http://www.kanachu.co.jp/service/twinliner/>
- 「自転車ラック付きバス」について
http://www.kanachu.co.jp/service/cycle/cycle_rackbus.html
※神奈川中央交通(株)のホームページへのリンクです